

岐阜県環境保全モデル林 第1号

美濃市古城山の整備推進に関する協定

岐阜県と美濃市は、人々の暮らしとともに育まれてきた里山を次世代に受け継いでいくため、美濃市古城山環境保全モデル林において、子どもたちが遊び、学び、体験する中で、森と共に生き、ふるさとを愛する人材を育むことができる美しい里山づくりを進めることとし、以下のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、現代の生活スタイルに即した里山林の利活用方策を探り、人々が継続的に里山林に関わり続ける新たな里山林保全モデルを構築し、県下に普及していくため、美濃市古城山環境保全モデル林における取組みを、岐阜県と美濃市が連携・協力しながら進めることを目的とする。

(取組み)

第2条 目的の達成に向けて、以下の取組みを進める。

- 1 岐阜県は、平成24年度に策定した、美濃市古城山環境保全モデル林整備・活用計画に基づき、美濃市古城山の整備を進める。
- 2 美濃市は、整備された美濃市古城山環境保全モデル林を、美濃市古城山環境保全モデル林の利活用を希望するNPOや企業、地域住民等とともに、利活用を進める。
- 3 前2項の取組みを、岐阜県と美濃市が連携して進めながら、新たな里山

林保全モデルを確立し、発信する。

- 4 その他、双方の協議により目的を達成するために必要と認める取組みを進める。

(協議)

第3条 この協定に定めのない事項又は、この協定に関し疑義が生じた場合、若しくはこの協定を変更する必要がある場合は、その都度、協議して定める。

この協定の証として、本書を2通作成し、それぞれ署名の上、各自その1通を保有する。

平成25年4月17日

岐阜県岐阜市藪田南2丁目1番1号

岐阜県知事

岐阜県美濃市1350番地

美濃市長